

古着が手芸に？！ へえ、しゅげー！

星野武敏

邵裕志

橋本崇弘

下平京右

スウェットをリメイクしてみました。
カーティガンは女性向き。
ジッパーはUNISEXで

INDIAN MARKET

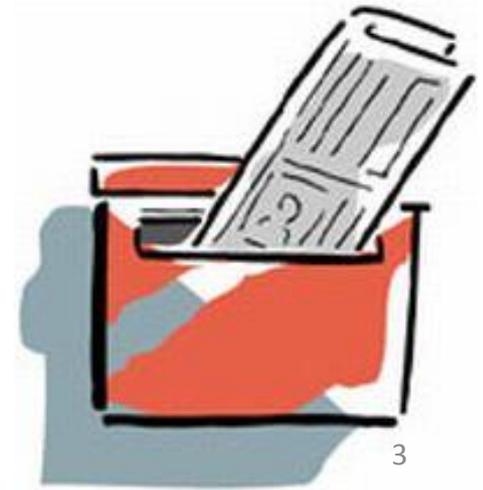
Genuine

目次

- 新聞記事
- 現狀分析
- 問題提起
- 政策提言



新聞記事



新聞記事

福岡)古着を再生して自動車部品に

家庭から出る古着を集めて裁断し、自動車部品として再生する取り組みが北九州市で始まる。市内のクリーニング店や区役所に回収箱を置いて古着を集め、若松区の工場で裁断し再生。その繊維を行橋市の工場に運び、自動車用の遮音材としてリサイクルする。回収は19日から。

市によると、年間約1万7千トンの古着がゴミとして捨てられていて、家庭ゴミのうち約8・6%を占める。この古着の一部をリサイクルし、北部九州に立地する自動車関連工場に供給する。古着の再生を通じて、ゴミの減量と産業活動を両立させるねらいがある。当面は年間1500トンの古着を回収するのが目標だ。

若松区では、2010年度から古着を回収して自動車部品の原料にする実証研究が行われ、若松区役所1カ所で年間10トンの古着を集めた実績がある。今後は、回収エリアを市内全域に広げて、事業を本格化する。

2014年5月13日朝日新聞デジタル

記事要約

- 北九州市で、古着を回収して裁断し、**自動車部品**にする取り組みが行われている。
- 家庭ごみの**8.6%**が古着
- 目標は**年間1500トン**
- 試験的に行われた若松区では、**10トン**の古着の回収に成功した実績
- これから北九州市全域で実施

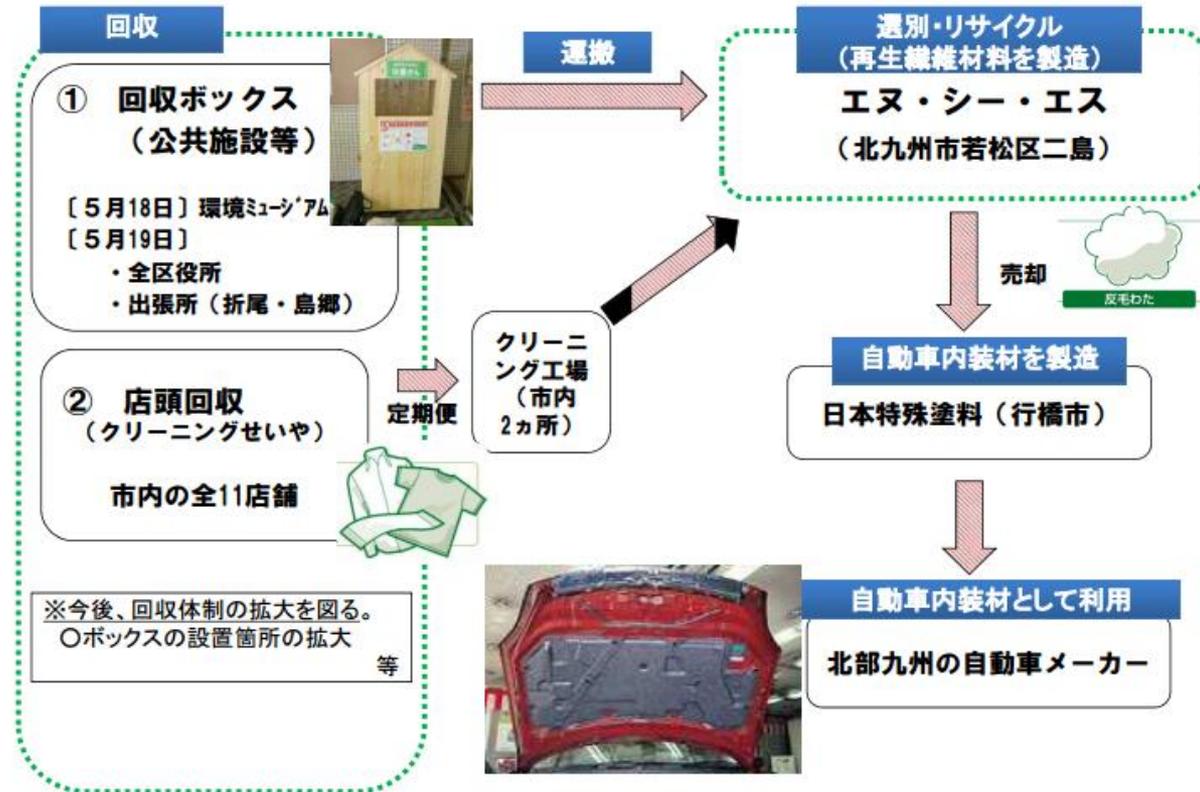


現状分析



現状分析(北九州市)

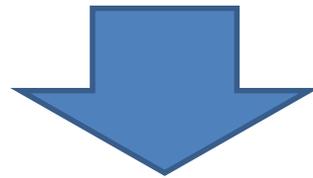
古着リサイクル事業の概要



現状分析(北九州市)

若松区での回収量→**10トン**。

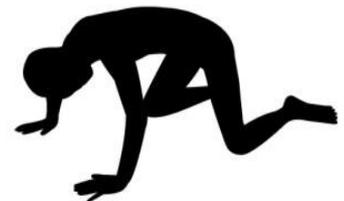
若松区の人口/北九州市の人口→**約8.6%**。



北九州市全域で行っても、**約116トン**しか回収できない...

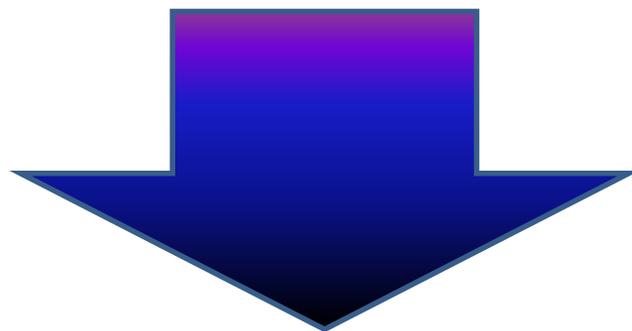
+

具体的に回収率を上げる**策がない**...



現状分析(北九州市)

回収量はそれほど上がっていない



根本的な解決になっていない!!

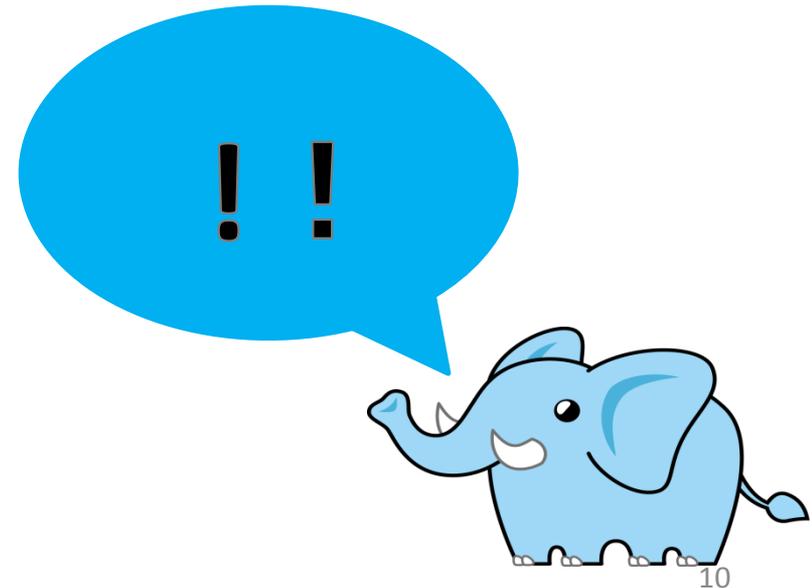
現状分析(日本)

国内の衣類排出量

約144万トン！！

なんと、アフリカゾウ

約16.9万頭分！！



現状分析(日本)

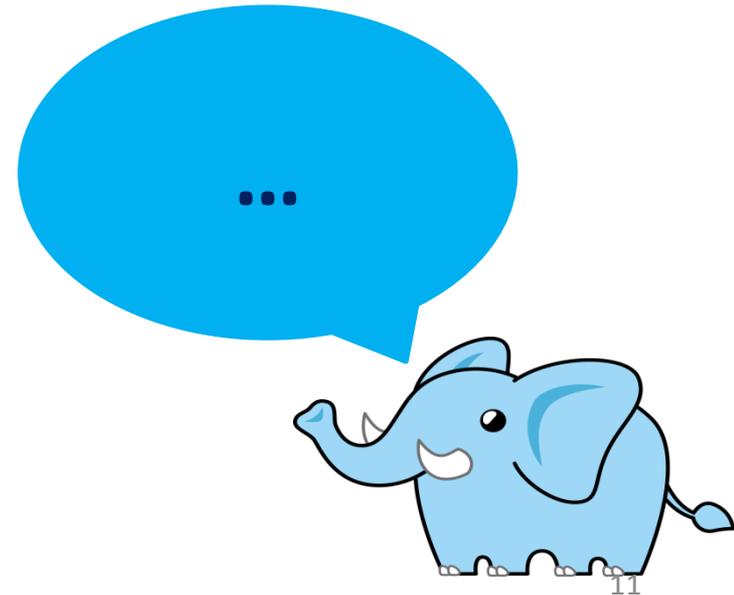
国内の古着回収率

11.1%...

ヨーロッパ先進国平均

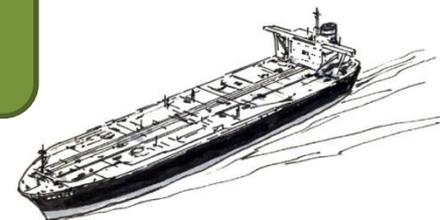
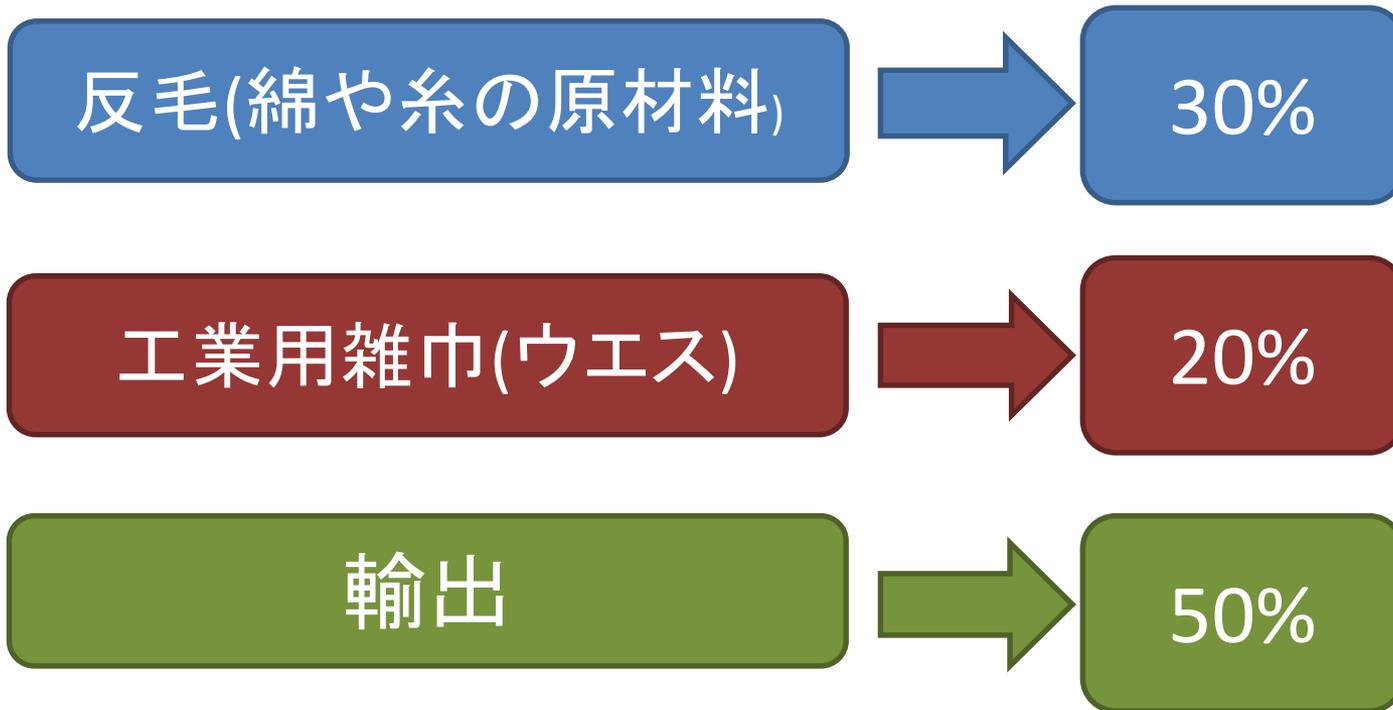
約30% !

→低すぎる... !

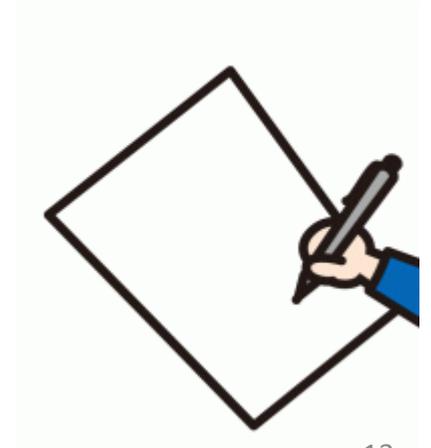


現状分析(日本)

回収された古着の使用用途



現状、古着はどのように回収
されているのか？

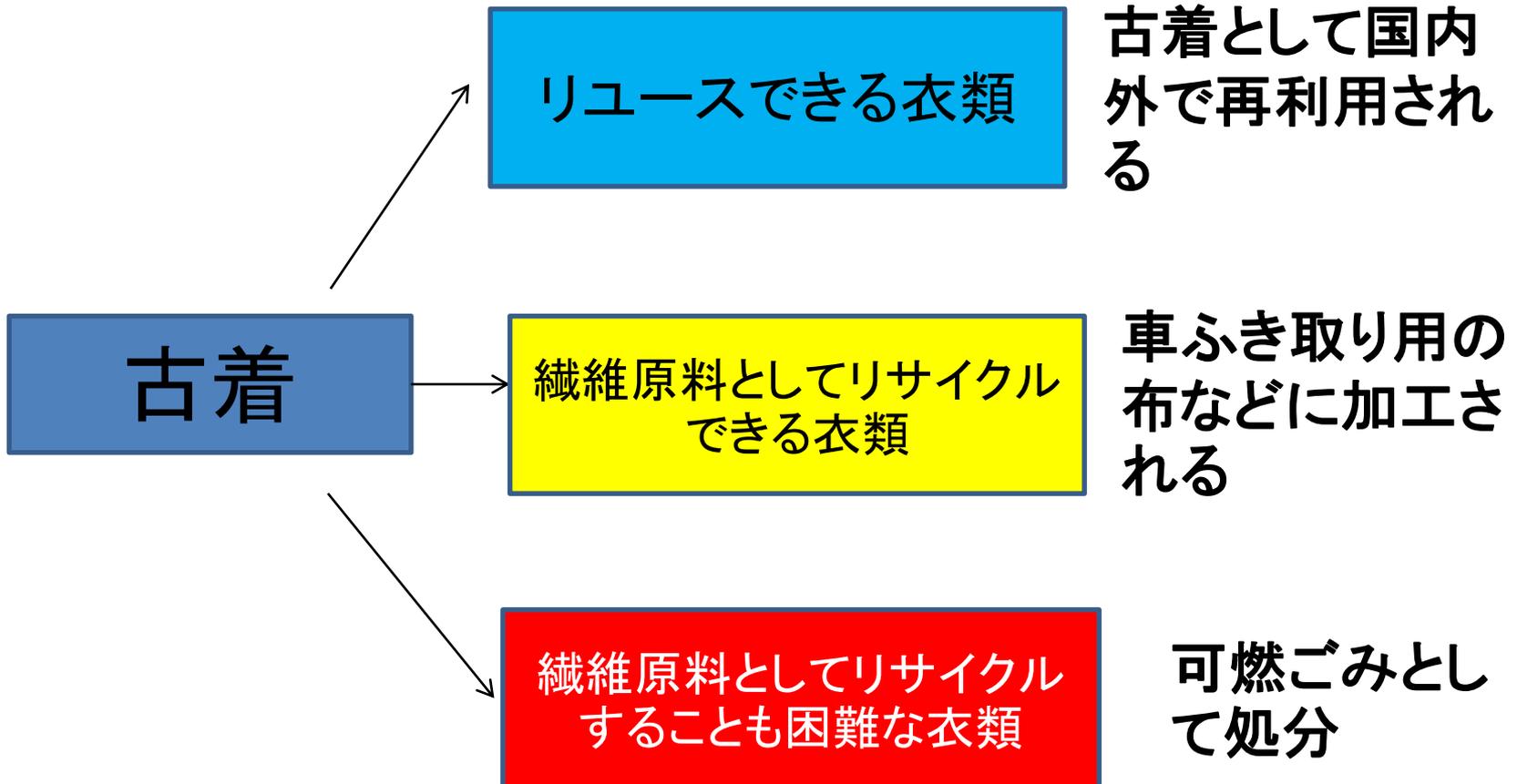


現在の古着の回収

- 自治体が地域の数か所に回収ボックスを設置したり、月2回巡回するなどして回収
- 回収された衣類は自治体側が仕分けを行ったうえで繊維リサイクル業者に売り渡す



古着の仕分け



なぜ、回収率が低いのか？

- 回収に手間とコストがかかる
- 例えば、月2回区内29か所で古着の回収を行っている品川区では、係員を配置し経費として**760万円**、運搬費も含めると**1300万円**ほどかかっている



→このように古着の回収には
経費がかかるため、古着を可
燃ごみとして回収する自治体
も少なくない！

問題意識

1. **経費**という問題をどのように克服して、古着の回収率を向上させるのか
2. 古着の回収に**経費**がかかるなら、そもそもごみとしての古着を減らす努力も必要ではないか





政策提言



「衣服の回収率を上げて、
燃えるゴミとしての衣服を減らす」

- ①ファストファッションにデポジット制
- ②「手芸」の授業の必修化

①ファストファッションにデポジット制

ファストファッションとは？

最新の流行をとりいれながら、
低価格な衣服を大量生産し販売するブランド

Ex. ユニクロ 、 H&M 、 GAP、など



<http://www.uniqlo.com/jp/>



<http://www.hm.com/jp/>



<http://www.gap.co.jp/>

①ファストファッションにデポジット制

デポジット制とは？

「保証金」のことである。

使い捨て防止の目的で、容器などを元に返却すると支払った額が払い戻される制度

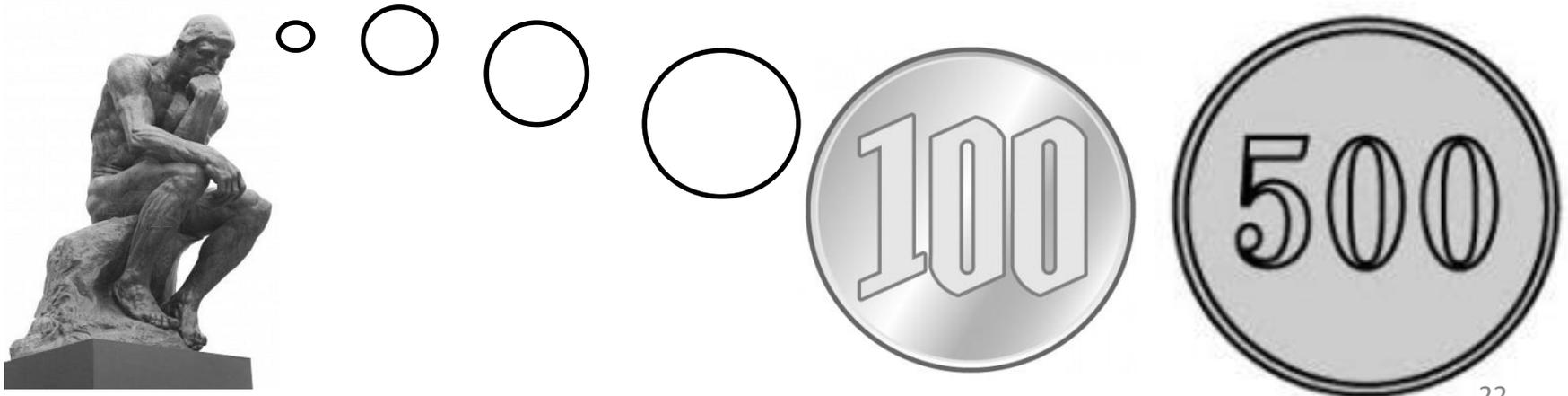
Ex. ドイツのペットボトル(約30円)

衣服に保証金を上乗せし、
消費者が着なくなったとき回収し、額を返却する

①ファストファッションにデポジット制

デポジット(保証金)となる金額を
決めなければならない!

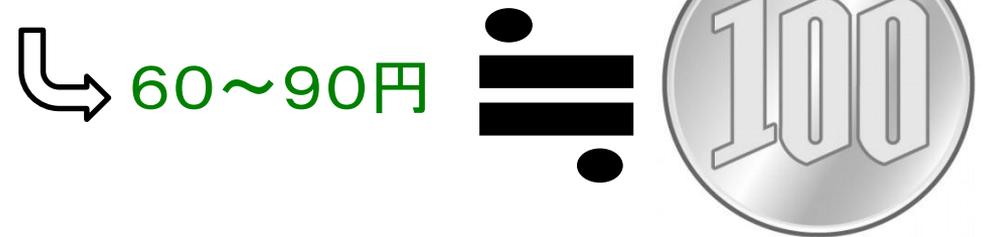
- ・返却時の混乱回避のためワンコイン
- ・価格増加による販売時の消費者への影響を少なく
- ・「払戻金 > 来店する手間」と感じさせる金額



①ファストファッションにデポジット制

ファストファッションの平均単価は、約2000~3000円

今年の増税5%→8%と3%増加



だが、ユニクロでは増税後も売り上げが**好調**
→100円の上乗せは消費に大きな影響を
与える可能性が低いと言える

しかも
払い戻し
されるし！

①ファストファッションにデポジット制

2000円未満のアイテム →



2000円以上のアイテム →



500円値上がりはするが、デポジット制の仕組みをきちんと理解してくれれば売上への影響は大きくはない

①ファストファッションにデポジット制

<具体策>

- ・デポジットを払った(預けた)衣類のタグには、**そうでないのと**区別するために**を印**をつけておく
- ・日本ではデポジット制が浸透していないので、**表示**や**メディア**を通じて仕組みや理解を求める



政策提言②

手芸の推奨

古着の活用方法

手芸 が1つに挙げられる

そのために・・・



義務教育課程に**手芸**を取り入れる

政策提言②

手芸の推奨

手芸を義務教育にいれ、
実際に古着を授業で使ってもらおう



試算

Tシャツ1枚、約250グラム

全国の小中学生(6歳~14歳)の人数 約1000万人

統計局より 平成15年

授業で年間4枚使う

$$250\text{g} \times 4\text{枚} \times 1000\text{万人} = \mathbf{1\text{万トン}}$$

政策提言② 手芸の推奨

古着の行方

一般廃棄物	959,000	66.7%
集団回収	64,000	4.5%
資源ゴミ	61,000	4.2%
小売店引取	8,000	0.6%
古紙回収業者	35,000	2.4%
リサイクルショップ	33,000	2.3%
バザー等	23,000	1.6%
ネット販売	17,000	1.2%
他人への譲渡	61,000	4.2%
その他・不明	177,000	12.3%
	1,438,000	

義務教育導入時の古着使用量

1万トン



年間約120万トンの未回収

→約1%の貢献にしかない・・・



だが、手芸の価値が見直される！

手芸ブームにもつながるのはいいか？



政策提言②

手芸の推奨



メリット

費用がかからない
手軽さ

材料代
古着の回収にかかる費用もない

デメリット

政府の積極的介入があるか

➡ だが・・・ 義務教育でダンスが導入されている

手芸も導入されるのでは？

まとめ

- ・古着の回収率を上げる
→ **デポジット制**の導入



- ・ごみとしての古着を減らす
→ **義務教育**での手芸の導入

参考文献

- [古着貿易と繊維産業の発展・雇用](http://www.ide.go.jp/Japanese/Publish/Download/Report/2012/pdf/C35_ch2.pdf)
http://www.ide.go.jp/Japanese/Publish/Download/Report/2012/pdf/C35_ch2.pdf
- [日本経済新聞](http://www.nikkei.com/article/DGXNZO71209010U4A510C1LX0000/)
<http://www.nikkei.com/article/DGXNZO71209010U4A510C1LX0000/>
- 古着資料
http://www.chicago.co.jp/reuse/furugi_data.html
- リサイクルの学校
<http://www.tashiroshouten.co.jp/gyoumu/gyoumu.html>
- おはよう日本
<http://www.nhk.or.jp/ohayou/marugoto/2014/02/0226.html>
- 朝日新聞
<http://www.asahi.com/articles/ASG5G5D6WG5GTIPE01M.html>
- パタゴニア
<http://www.thecleanestline.jp/2012/05/wearing-used-clothes-circulating-throughout-the-country.html>

参考文献

- ・ 北九州市若松区

<http://www.thecleanestline.jp/2012/05/wearing-used-clothes-circulating-throughout-the-country.html>

- ・ 統計局

<http://www.stat.go.jp/data/jinsui/topics/topics03.htm>

- ・ Dfonline

<http://www.dfonline.jp/articles/-/10401>

- ・ リユースカップ等の実施利用に関する検討調査報告書

http://www.gef.or.jp/activity/life/reuse/report/H16_front.pdf